

「癒しの里山づくり
～ 何度でも訪れたい緑と清流の森づくり」



活動の場所

佐賀県基山町の里山



活動目的

荒廃した里山に入り、枯れた竹を持ち出し、孟宗竹を伐り、広葉樹を植える活動（里山保全事業）を継続的に実施することにより、里山の健全な生態系を保全し、森林の持つ水源の涵養力、土砂災害防止の機能力、地球温暖化の抑止力等の公益的・多面的機能を回復させることを目標としています。（次の「植樹後7年4ヶ月後の森」写真）

活動内容



森林整備・竹伐り



植樹後7年4ヶ月後の森



セブンの森づくり



「大人の語り場」



竹チップづくり



事業ごみコンポスト



ポーラス竹炭づくり



牛ふん堆肥づくり

PRしたいポイント

竹を伐ること、竹だけの単一層であった地域の動植物の多様性が回復しています。伐った竹や持ち出した枯れ竹は、竹チップ、竹炭、ポーラス竹炭などに加工し、販売しています。また、竹チップとポーラス竹炭を牛糞尿と混ぜた堆肥「基山の力」を製造し、野菜づくりの土壌改良剤や生ごみコンポストの基材などとして利用しています。このような活動を通じて、「竹資源の循環システム」の構築を目指しています。

活動効果、今後の展開 等

当団体は、2024年4月、緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。また、製造している堆肥「基山の力」は、2025年3月、佐賀県FUNBAL（ふんばる）堆肥コンクール最優秀賞を受賞しました。今後は、基山町民から愛され、支えられる団体であり続け、将来は、基山町の森を町民自らの手で「癒やしの森、住民が憩える森」へと再生させ、それを次の世代に残していくことを目標として活動していきます。

NPO法人かいろう基山

里山保全

HP <https://kairoukiyama.jimdofree.com>

facebook <https://www.facebook.com/kairoukiyama>